

国際環境協力の実施について

企画総務室企画総務課

大阪府は、地球環境の保全に向けた取組の一環として、開発途上国からの研修員の受け入れや本府技術者の派遣などを通じて、開発途上国の環境汚染対策を支援し、環境分野での国際協力を積極的に推進してきた。

環境情報センターにおいて、平成 16 年度は、独立行政法人国際協力機構（JICA）等と協力して、JICA からの研修員の受け入れ（研修員計 10 名）やベトナム社会主義共和国への講師の派遣（職員 1 名）等を行った。

（１）研修員の受け入れ

①JICA 集団研修 「有害金属等汚染対策コース」

実 施 日	研修員受入期間 平成 16 年 6 月 7 日～平成 16 年 7 月 29 日 (約 2 ヶ月間)
実施内容の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 8 年度から毎年実施しており、これまで通算 15 カ国 51 名の研修員が参加した。 ・ 開発途上国において環境分野の実務に携わっている技術系行政官に対して、講義や分析実習などを通じて有害金属対策等について全般的な知識を習熟してもらい、途上国における環境モニタリングや環境汚染対策などに役立ててもらおうことを目的とする。 ・ 大阪府環境情報センター、(財)地球環境センター、JICA 等が協力して、研修を実施した。 (スケジュール表添付)
参 考	研修員 7 名 (ブラジル 1 名、チリ 1 名、中国 1 名、エジプト 1 名、インドネシア 1 名、フィリピン 1 名、タイ 1 名)

②JICA 研修「ウルグアイ・モンテヴィデオ首都圏水質管理強化計画調査 「水質管理体制（１）」(国別研修)」

実 施 日	研修員受入期間 平成 16 年 9 月 6 日～平成 16 年 9 月 8 日 (3 日間)
実施内容の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ モンテヴィデオ首都圏におけるウルグアイ国環境局 (DINAMA) と関連諸機関の水質管理能力の向上を目標とした「ウルグアイ国モンテヴィデオ首都圏水質管理強化計画調査」プロジェクトに協力している JICA からの依頼により、研修員を受け入れた。 ・ 下水処理、工場廃水管理、廃棄物処分場における排水対策について、講義及び見学を実施した。 ・ 本研修を通じ、日本における水質管理、施策策定、汚染源管理、環境水質モニタリング、地方自治体の役割を理解し、環境管理において必要な情報を蓄積し、ウルグアイ国の総合的な環境管理の能力向上に生かす。
参 考	研修員 1 名 (ウルグアイ)

③JICA 研修「ベトナム国水環境技術能力向上プロジェクトに係る国別研修「分析技術」

実 施 日	研修員受入期間 平成 17 年 2 月 21 日～平成 17 年 3 月 11 日 (約 3 週間)
実施内容の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水質汚濁について深刻な問題を引き起こしているベトナムにおける水環境保護に係る能力向上を目指す。 ・ ICP-MS を用いた重金属の微量分析等水質に関する分析実習等の研修を実施した。
参 考	研修員 2 名 (ベトナム)

(2) 講師の派遣

・ APEC 環境技術交流バーチャルセンター・ベトナムセミナー

実 施 日	セミナー開催日 平成 16 年 9 月 14 日 (ハノイ市) 平成 16 年 9 月 17 日 (ホーチミン市)
実施内容の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ APEC バーチャルセンター事業の PR とコンテンツ掲載技術の普及促進を目的として、APEC 環境技術交流促進事業運営協議会がベトナム社会主義共和国ハノイ市、ホーチミン市において、セミナーを開催した。 ・ セミナー講師として環境情報センター職員 1 名を派遣した。 ・ セミナーにおいて、水質モニタリング調査と測定結果の活用例、日本の公害発生の経過と講じてきた施策及び現在の問題解決に対していかに対応しようとしているかを中心に説明した。
参 考	出席者：政府職員、自治体職員及び企業等 <ul style="list-style-type: none"> ・ ハノイ会場 : 約 100 名 ・ ホーチミン会場：約 50 名

平成16年度JICA集団研修「有害金属等汚染対策コース」技術研修 スケジュール

月	日	曜日	時間	形態	科目名
6	7	月	10:30～ 11:30		開講式
			11:30～ 12:30		ウェルカムパーティー
			13:30～ 16:00		コースオリエンテーション
6	8	火	10:00～ 16:30	D	カンントリーレポート発表会
6	9	水	9:30～ 12:00	L	地球環境センター(GEC)/IETC概要
			13:30～ 16:30	L	大阪府政概要と大阪府の環境行政
6	10	木	10:00～ 16:00	L	有害金属概論(鉛)
6	11	金	10:00～ 16:30	L	有害金属公害の歴史、被害者救済・補償制度
6	12	土			休日
6	13	日			休日
6	14	月	10:00～ 12:00	L	環境マネジメントシステム
			13:30～ 16:30	L	排水処理技術概論
6	15	火		O	移動(大阪→熊本)
6	16	水	9:00～ 12:00	O	水俣病資料館(患者との対話含む)/水俣病情報センター
			14:00～ 16:00	L	環境モデル都市づくりへの取り組み
6	17	木	10:00～ 12:00	L	水銀中毒症状の講義
			14:00～ 16:30	L/P	環境中の水銀と世界的規模から見た水銀汚染
6	18	金			移動(熊本→大阪)
6	19	土			休日
6	20	日			休日
6	21	月	13:00～ 15:00	LO	環境情報センター概要(施設見学)
6	22	火	10:00～ 16:30	LP	分析実習(大気)
6	23	水	10:00～ 16:30	LP	分析実習(大気)
6	24	木	10:00～ 16:30	LP	分析実習(大気)
6	25	金	10:00～ 16:30	LD	環境調査の手順(大気)
6	26	土			休日
6	27	日			休日
6	28	月	13:30～ 16:00	O	住友金属鉱山 排水・排ガス処理施設)
6	29	火	10:30～ 12:30	L	大気汚染対策
			13:30～ 16:30	L	水質汚濁防止対策
6	30	水	10:30～ 12:30	L	廃棄物対策
			13:30～ 16:30	L	産業廃棄物対策
7	1	木	9:30～ 11:30	O	吹田北工場(廃棄物焼却施設)
			14:00～ 16:00	O	フェニックス神戸沖埋立地(廃棄物処理施設)
7	2	金	終日	LO	小規模工場の立ち入り検査見学

月	日	曜日	時間	形態	科目名
7	3	土			休日
7	4	日			休日
7	5	月	10:00~ 12:00	L	飲料水の衛生対策
			13:30~ 16:30	L	有害化学物質対策
7	6	火	10:00~ 12:00	O	村野浄水場
			13:30~ 16:00	O	渚下水処理場
7	7	水	10:30~ 16:30	L	金属による土壌汚染と植物の生育障害
7	8	木	10:30~ 12:30	L	自動車排ガス対策
			13:30~ 16:30	L	地下水汚染対策
7	9	金	10:30~ 12:30	L	環境アセスメント制度
7	10	土			休日
7	11	日			休日
7	12	月	10:30~ 12:00	L	ケーススタディ(VOCによる汚染事例と対策)
			13:30~ 16:00	O	ケーススタディ(見学)
7	13	火	9:30~ 12:00	L	(財)関西環境管理技術センターの概要
			13:00~ 17:30	LP	常時監視地点での採水と流水測定
7	14	水	9:30~ 17:30	LP	環境水(河川)と溶出試験の分析
7	15	木	9:30~ 17:30	P	産業廃棄物中の金属分析(含有試験)
7	16	金	9:30~ 17:30	P	産業廃棄物中の金属分析(含有試験)
7	17	土			休日
7	18	日			休日
7	19	月			休日
7	20	火	10:00~ 16:30	L/P	血中鉛の分析実習
7	21	水			レポート作成
7	22	木	10:00~ 12:30	O	琵琶湖研究所
			14:00~ 16:00	O	琵琶湖博物館
7	23	金	10:00~ 16:00	L/O	滋賀県立衛生環境センター
7	24	土			休日
7	25	日			休日
7	26	月	14:00~ 16:00	O	新日本石油精製㈱
7	27	火			発表準備
7	28	水	10:30~ 16:30	D	アクションプラン発表会、技術評価会
7	29	木	10:00~ 12:00		総合評価会、JICA閉講式

(注)形態欄において、D:討論 L:講義 P:実習 O:見学である。